

第 1 1 7 2 回教育委員会会議録

1 日 時 令和 6 年 2 月 1 日（木） 午前 1 0 時 0 0 分～午前 1 1 時 0 6 分

2 場 所 教育委員会室

3 出席者 豊北教育長 南部委員 原委員 山本委員 森下委員 横井委員
松下学校教育監 村崎副部長
内田副部長(教育政策) 山本副部長(高校教育)
遠藤教職員課長 三崎義務教育課長 志尾生涯学習・文化財課長
内田保健体育課長 木村教育総合研究所副所長 三武文化課長

4 議 題

日程第 1 第 3 6 号議案 福井県公立学校情報機器整備基金条例の制定について

日程第 2 第 3 7 号議案 福井県立学校職員定数条例の一部改正について

日程第 3 第 3 8 号議案 市町立学校県費負担教職員定数条例の一部改正について

日程第 4 第 3 9 号議案 福井県立美術館運営協議会委員の任命について

5 審議事項

(1) 開会宣告 午前 1 0 時 0 0 分

(2) 会議録署名人の指名 原委員 山本委員

(3) 議事要録

南部委員 本日の日程第 1 第 3 6 号議案から日程第 4 第 3 9 号議案、協議報告事項の 2 から 1 0 については、事務執行上、公開が適当でないことから、非公開とする旨発議

—————当該議案を非公開と決する—————

◎協議・報告事項

(1) 第 7 2 次福井県学力調査（S A S A 2 0 2 3）の結果について

原委員 国語の記述式問題が例年課題になっていると思うが、改善されているのか。それとも児童の学習の仕方で悩まれているのか。また、他の教科で複数年課題であったが今回改善されているものがあれば教えてほしい。

副所長(研究・研修) 記述式問題の正答率は、選択式問題と比べて低くなる。その中で、近年説明

という部分が引き続き課題となっている。これに対して、教員には研修動画を作成し、子どもたちには具体的な考え方を伝えているが、求められる説明のパターンが毎回違っているので、「モグラたたき」のような状況になっている。また、授業の中で教員が子どもたちに答えさせる際に、最後まで言葉を突き詰めて書かせるのではなく、子どもがある程度答えたところで教員が認めていることも、課題が解消されない原因と考えられる。

今回、記述式問題の中で、中学校理科の正答率が上がっている。生徒に説明をさせることを教員も意識しており、生徒自身が得た知識を「書く」という行為を日頃ワークや教室で実践している成果であると考えている。中学生という年齢的な条件の違いもあるが、この取組みは今後も広めていかなければならないと考えている。

義務教育課長 SASAの問題で比較すると、選択式問題よりも記述式問題の正答率が低い
ため、課題として毎年上げているが、全国学力・学習状況調査の結果を見ると、
福井県の子どもたちは記述式問題で他県よりもかなり点数が取れている。毎年SASA
の結果を受けて授業改善の資料を出し、教員が課題として取り組んでいることで、
着実に力を付けていると考えている。

森下委員 2点お尋ねしたい。1点目は、今年度の全国学力・学習状況調査で出た課題
が今回のSASAで改善の傾向にあるのか。

2点目は、テスト後に自己評価表で振り返りができる機会が提供されて何
年か経過したと思うが、子どもたちの学びの変化や成果はどうなっているの
か。また、解説動画を活用する時間は、現場では個々に任されているのか。
それとも必ず動画を視聴し、弱点を補強するプリントなどを実施しているの
か。

副所長(研究・研修) 全国学力・学習状況調査の課題を踏まえてSASAの問題を作成している。
春の全国学力・学習状況調査での課題が12月のSASAで解消されるのは
難しい。まず受験学年が違う。6年生の全国学力・学習状況調査の結果を見
て5年生担当の教員が指導に反映させていると思うが、結果に現れるには時
間が必要である。

自己評価表の二次元コードを読み取り、解説動画を視聴する手立ては、令
和4年度から開始した。昨年度に比べると、子どもたちの視聴数は増えてい
る。視聴状況については、教室で一斉に見る場合、家庭で見える場合など様々
であるが、学校で時間が取れなくても子どもたちが自主的に見ることができ
るように、子どもたちに必ず情報を伝えるよう、学校へお願いをしている。

横井委員 設問の設定や文言が正答率の低さに関係しているのではないかと思った。理
由を説く力が今後大事ではないかと考えているので、普段の授業での生徒へ
の問いかけやテスト問題の工夫など今後も期待したい。

教育長 日程第1、第36号議案を議題

副部長(教育政策) 資料に基づき説明

教育長 第36号議案について、原案に対する異議の有無を確認

—————原案通り可決—————

教育長 日程第2、第37号議案を議題

教職員課長 資料に基づき説明

教育長 第37号議案について、原案に対する異議の有無を確認

—————原案通り可決—————

教育長 日程第3、第38号議案を議題

教職員課長 資料に基づき説明

教育長 第38号議案について、原案に対する異議の有無を確認

—————原案通り可決—————

教育長 日程第4、第39号議案を議題

文化課長 資料に基づき説明

教育長 第39号議案について、原案に対する異議の有無を確認

—————原案通り可決—————

◎協議・報告事項

(2) 「福井県文化振興プラン（仮称）」の策定について

(3) 勝山高校敷地内における勝山市立中学校の整備について

(4) 令和6年度当初予算案について

(5) 2月議会における報告事項について

(6) 令和5年度生活や学習、学級に関する調査（質問調査）の結果について

(7) 令和6年度福井県立高等学校推薦入学者選抜、特色選抜連携型中高一貫校入学者選抜
および外国人生徒等特別選抜の結果について

(8) 南部陽一郎記念ふくいサイエンス賞受賞者の決定について

(9) 学校の業務改善について

(10) 福井県教員育成指標教員研修計画概要について

教育長 本日の会議の終了を宣言

6 閉会宣言 午前11時06分